

経済建設常任委員会活動報告

当委員会は8月1日～2日に新潟県への視察研修を行い、柏崎市高柳町地区のグリーンツーリズムを視察しました。同地区の7割は山間豪雪地帯で、柏崎市との編入合併前には人口減少率が県内最大でしたが、官民一体の高柳町ふるさと開発協議会で2年の研究討議を重ね、「住んでよし訪れてよし」の町づくりの開発振興ビジョンを策定しました。各種観光、宿泊施設を拠点に農村滞在型交流観光を進めた結果、年間利用客20万人を誇るまでになりました。条件が厳しくとも地域資源を生かす官民一体のまちおこしが重要と痛感しました。

次に聖籠町の小規模企業振興条例制定後の取り組みを視察しました。平成27年3月に条例を制定した後、事業所へのアンケートを実施し、関連計画を策定するなど、具体的支援策を形にしています。本市にも具体策が求められます。

経済建設常任委員会 委員長 平塚 英教



農村滞在型交流観光施設じょんのび村でグリーンツーリズムの説明を受ける議員